

令和 3 年度第 5 回理事会及び第 2 回合同会議議事録

日 時：第 5 回センター理事会 令和 3 年 8 月 10 日（火）18 時 30 分～21 時 00 分  
第 2 回合同会議 同日 19 時 45 分～20 時 50 分

会 場：Web 会議

出席者：中川理事長、芳本副理事長、井阪理事、射場理事、村西理事、千葉監事

書 記：木村

【議題】

I. 令和 3 年度第 5 回理事会議題

1. 承認事項

- 1) 令和 3 年度第 4 回理事会議事録について  
資料参照の上、承認された。

2. 報告事項

- 1) 各局事業進捗報告  
2) 新生涯学習制度における協会との意見交換会について  
前期研修および後期研修の支援金、補助金については現時点では未確定であり、また実地研修に対するセンターの役割について協会の回答は明確さに欠ける状況である。

3. 審議事項

- 1) 【継続審議】村西理事より生涯学習局の項目内容の変更点について説明があり承認された。教育局については追って提出される予定である。本件については継続事項となる。  
2) 大阪府理学療法学会等における学会運営委員の参加費について  
村西理事より、新生涯学習システムにおける学会等参加ポイントについて説明があった。審議の上、内容の一部、学会、講習会、研修会のポイント概要の項目について承認された。  
3) 生涯学習局の部員について  
前回の理事会にて各局部長及び副部長について承認があった。その際に事務局、情報管理局、教育局については部員についても承認されたが、生涯学習局に関しては調整中であったため今回の提出となった。4 支部からの選出を考慮した部員の選定となっており承認された。

4. その他

特になし

II. 令和 3 年度第 2 回合同会議

1) 府士会・センター公印に関する規程について

岩見事務局長より府士会・センターの共通の公印規程を作成した旨を報告された。

2) コロナ禍における府士会基準について

松岡理事より「コロナ禍における府士会事業の基準」について作成しており、センター理事にも意見を伺いたいとした。

3) 新年互例会について

岩見事務局長より令和 4 年新年互例会は中止とする府士会案を提示した。センター理事も協議の上、満場一致で（中止を）承認とした。

4) 教育カリキュラムの協力施設の公募について

村西局長より「認定理学療法士の教育カリキュラム協力施設の公募」について情報提供がされた。

5) 代議員選挙について

熊崎会長より議題（資料 1）に基づき説明がなされ、両団体の意見を伺った。

6) 府士会・センターの連携・協力体制について

熊崎会長より議題（資料 2）に基づき説明がなされ、両団体の意見を伺った。

7) 役員の報酬について

中川理事長より役員活動に対する報酬について提言あり。今後の検討課題とした。

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【報告】

提出者	村西壽祥	職名	生涯学習局理事
議題	新生涯学習制度における意見交換会について		
内容及び 提出趣旨	<p>(提出趣旨)</p> <p>8月6日に開催されました意見交換会について、資料を添付のうえ報告いたします。</p> <p>意見交換会の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定理学療法士臨床認定カリキュラム教育機関について</li> <li>・前期研修および後期研修の支援金、補助金について</li> <li>・前期、後期研修の事前質問の確認</li> <li>・認定、専門理学療法の要件についての意見申し入れ</li> </ul> <p style="text-align: right;">添付資料：3部</p>		
理事会での 意見・内容等			
審議結果	審議の上、承認された。		
	対応部局または理事氏名		
備考			

## 大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

## 【審議】

提出者	井阪 美智子	職名	事務局
議題	【継続審議】業務分掌規程について		
内容及び提出趣旨	第4回理事会にて検討されました各局及び部の業務分掌について生涯学習局より提出を受けました。ご審議のほどよろしくお願い致します。		
理事会での意見・内容等			
審議結果	教育局の提出を待ち継続審議となった。		
	対応部局または理事氏名		
備考			

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【審議】

提出者	射場一寛 村西壽祥	職名	教育局理事 生涯学習局理事
議題	大阪府理学療法学会等における学会運営委員の参加費について		
内容及び 提出趣旨	<p>(提出趣旨) 学会等の運営委員の参加費負担について、新生涯学習制度導入に伴う学会参加等のポイント付与と関連して検討が必要であるため、以下について提案する。</p> <p>(提案内容) ①原則として、学会等の運営委員の参加費負担はなしとし、学会等の参加ポイントは付与しない。 ②学会等の運営委員が学会等の参加ポイント付与を希望する場合は、学会参加費負担は必要となる。 ③学会等の運営に携わる責任者（大会長・準備委員長，研修会等の責任者）は上記を説明のうえ、運営委員を選出する。</p> <p style="text-align: right;">添付資料：4部</p>		
理事会での 意見・内容等	審議の上、承認された。		
審議結果	<p>審議の上、承認された。</p> <p>対応部局または理事氏名    射場一寛教育局理事    村西壽祥生涯学習局理事</p>		
備考			



## 資料 1

令和 3 年度 第 2 回合同会議

提出日：令和 3 年 7 月 30 日

## 大阪府理学療法士会 合同会議議題

## 【審議】

提出者	熊崎 大輔	職名	府士会長
議題	代議員選挙について		
内容及び提出趣旨	<p>令和 4・5 年度の代議員を決める代議員選挙が今年度行われる予定である。4 月 1 日の会員数により代議員定数が決定されるが、各支部の代議員数は以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・北支部 1,818 名 → 18 名</li><li>・中支部 2,456 名 → 24 名</li><li>・東支部 2,117 名 → 21 名</li><li>・南支部 1,704 名 → 17 名</li></ul> <p>これまで代議員選挙の投票方法は実施要綱で定める「定数内連記投票」であった。つまり定数内であれば 1 名だけでも投票は可能であった。今後の代議員選挙方法についてご意見をいただきたい。</p>		
理事会での意見・内容等	<ul style="list-style-type: none"><li>・役員選挙の方法も同様に検討されるべき。</li><li>・定数内連記投票については賛成だが、「投票数」は慎重に検討されるべき</li><li>・投票数は「何人以上何人未満」の折衷案でいいのではないか。</li></ul>		
備考	対応部局または理事氏名 熊崎大輔 会長		

## 資料 2

令和 3 年度 第 2 回合同会議

提出日：令和 3 年 7 月 30 日

## 大阪府理学療法士会 合同会議議題

## 【審議】

提出者	熊崎 大輔	職名	府士会長
議題	府士会・センターの連携・協力体制について		
内容及び 提出趣旨	大阪府理学療法士会において、府士会とセンターの連携・協力は重要である。これまで両団体では双方の理事会に代表者を出席させること、合同会議を開催することなどで対応してきた。今後、理想的な両団体の連携体制についてご意見をいただきたい。		
理事会での 意見・内容等	<ul style="list-style-type: none"><li>・各々の理事会に参加すること（相互乗り入れ）は必要かと思うが、オブザーバー的な立ち位置では意見を交わすことは難しいのではないか。</li><li>・発言権、議決権をもつ役員としての「職位」を宛がう方法も良いのではないか。</li><li>・3ヶ月に1回の合同会議では早急な課題などは時間的ロスがある。</li><li>・現場レベルでの理事間でもっと直接的に協議する機会を増やしてもいいのではないか</li></ul>		
	対応部局または理事氏名 熊崎大輔 会長		
備考			